

令和8年
2026年

1月9日
金曜日

第11867号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料（前納）
年間 82,080円
（税込み）
6か月 42,120円
（税込み）

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



九州の賀詞交歓、800人が集い躍進・発展を誓う……P5

- ▶ [全国の食肉推定在庫・11月] 全在庫は前年比%3・9減…………… P2
- ▶ 日本食肉流通センター3団体が賀詞交歓会を開催…………… P3
- ▶ 日本畜産物輸出促進協会が「Gulfood 2026」に出展…………… P3
- ▶ 拡大豚熱疫学調査チーム検討会、今後の対策を議論—農水省…………… P4
- ▶ 日本食鳥協会が新年賀詞交歓会開催、鈴木俊一自民党幹事長らが祝辞…………… P4
- ▶ 九州の賀詞交歓、800人が集い躍進・発展を誓う…………… P5
- ▶ カナダパッカーズ社「大麦仕上豚」が8年連続でITI「三ツ星」獲得…………… P5
- ▶ [牛肉需給動向・11月] 推定出回り量は前年比4%減…………… P6
- ▶ 兵庫県食肉生活衛生同業組合が新年会、行政からも多数が参集…………… P6～7
- ▶ 京都市食肉青年会が新年祝賀会を開催…………… P7
- ▶ [豚肉需給動向・11月] 推定出回り量は前年比6%減…………… P8
- ▶ ハラル市場への輸出支援に関するオンラインセミナー開催—農水省…………… P8
- ▶ [輸入牛現物相場] 相場高により、チルドの複数部位で在庫が増加傾向…………… P9
- ▶ [ブロイラー市中現物相場] 輸入物一段高、ブラジル産、タイ産ともキロ650円超…………… P9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数] 8日…………… P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場] 8日…………… P11

注目のヘッドライン

【全国の食肉推定在庫・11月】全在庫は前年比%3・9減

農畜産業振興機構が公表した2025年11月分の食肉等の推定月末在庫によると、全在庫は57万7908t（前年同月比3・9%減）と前年同月を下回り、前月比でも4・5%の減少となった。

…詳細はP2

日本食肉流通センター3団体が賀詞交歓会を開催

…詳細はP3

りんご和牛
信州牛
登録商標 第1394040号

信州プレミアム牛肉
登録商標 第5282895号 第5282894号

信州牛生産販売協議会

国産牛豚内臓肉、チルドビーフ、チルドポーク卸売

健康と食生活を演出する
ビセラル株式会社

〒123-0865 東京都足立区新田 2-8-12
営業一課 / ☎ (03) 3919-2929 FAX (03) 3919-2930
総務 / ☎ (03) 3919-2980 FAX (03) 3919-2941

<http://www.visceral.co.jp>

[全国の食肉推定在庫・11月] 全在庫は前年比%3・9減

農畜産業振興機構が公表した2025年11月分の食肉等の推定月末在庫によると、全在庫は57万7908t(前年同月比3・9%減)と前年同月を下回り、前月比でも4・5%の減少となった。

畜種別では牛肉の輸入在庫が13万5399t(1・0%減)となり、前月からは2・5%減。国産在庫は1万25t(7・7%減)となり、前月比では2・0%増となった。牛肉全体の推定在庫は14万5424t(1・5%減)となり、前月比でも2・2%減となった。

豚肉は輸入在庫が19万6931t(1・1%増)と前年

同月から増加したが、前月比では6・0%減となった。一方、国産在庫は2万2199t(3・8%増)と前年同月を上回り、前月比でも1・2%増となった。豚肉全体の推定在庫は21万9130t(1・4%増)となり、前月比では5・3%減となった。

また、鶏肉の輸入在庫は12万1635t(12・7%減)と大幅に減少し、前月比でも6・3%減。国産在庫は3万5202t(14・4%増)となり、前月から2・2%増となった。鶏肉全体の推定在庫は15万6837t(7・8%減)となり、前月からは4・5%減となった。

[2025年11月の食肉の推定在庫]

単位:トン、比率%

| 区分 | 2025年6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 前月比 | 前年比 | | |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|-------|
| 牛 | 全在庫 | 169,525 | 174,977 | 176,038 | 171,629 | 172,238 | 167,935 | 97.5 | 100.6 | |
| | 冷凍品 | 152,595 | 155,710 | 158,122 | 154,354 | 154,298 | 149,703 | 97.0 | 99.8 | |
| | 冷蔵品 | 16,930 | 19,267 | 17,916 | 17,275 | 17,940 | 18,232 | 101.6 | 107.4 | |
| | 未通関計 | 22,028 | 22,827 | 23,175 | 22,211 | 23,517 | 22,511 | 95.7 | 116.3 | |
| | 推定期末在庫 | 147,497 | 152,150 | 152,863 | 149,418 | 148,721 | 145,424 | 97.8 | 98.5 | |
| | 冷凍品 | 130,776 | 133,355 | 135,176 | 132,354 | 131,118 | 127,749 | 97.4 | 97.6 | |
| | 冷蔵品 | 16,721 | 18,795 | 17,687 | 17,064 | 17,603 | 17,675 | 100.4 | 105.8 | |
| | 肉 | 輸入在庫計 | 138,534 | 141,821 | 142,387 | 138,987 | 138,897 | 135,399 | 97.5 | 99.0 |
| | | 冷凍品 | 122,940 | 124,186 | 125,855 | 123,120 | 122,515 | 119,018 | 97.1 | 98.1 |
| 冷蔵品 | | 15,594 | 17,635 | 16,532 | 15,867 | 16,382 | 16,381 | 100.0 | 105.9 | |
| 国産在庫計 | | 8,963 | 10,329 | 10,476 | 10,431 | 9,824 | 10,025 | 102.0 | 92.3 | |
| 冷凍品 | | 7,836 | 9,169 | 9,321 | 9,234 | 8,603 | 8,731 | 101.5 | 90.6 | |
| 冷蔵品 | | 1,127 | 1,160 | 1,155 | 1,197 | 1,221 | 1,294 | 106.0 | 104.9 | |
| 豚 | | 全在庫 | 255,027 | 252,869 | 248,691 | 245,269 | 241,419 | 226,943 | 94.0 | 98.4 |
| | 冷凍品 | 240,637 | 239,938 | 235,906 | 231,914 | 227,624 | 213,463 | 93.8 | 98.4 | |
| | 冷蔵品 | 14,390 | 12,931 | 12,785 | 13,355 | 13,795 | 13,480 | 97.7 | 97.8 | |
| | 未通関計 | 10,352 | 11,365 | 10,658 | 10,549 | 10,019 | 7,813 | 78.0 | 54.1 | |
| | 推定期末在庫 | 244,675 | 241,504 | 238,033 | 234,720 | 231,400 | 219,130 | 94.7 | 101.4 | |
| | 冷凍品 | 231,130 | 228,981 | 225,766 | 221,828 | 217,845 | 206,285 | 94.7 | 101.8 | |
| | 冷蔵品 | 13,545 | 12,523 | 12,267 | 12,892 | 13,555 | 12,845 | 94.8 | 95.0 | |
| | 肉 | 輸入在庫計 | 220,673 | 219,105 | 216,178 | 213,175 | 209,457 | 196,931 | 94.0 | 101.1 |
| | | 冷凍品 | 207,638 | 207,098 | 204,391 | 200,743 | 196,288 | 184,482 | 94.0 | 101.5 |
| | | 冷蔵品 | 13,035 | 12,007 | 11,787 | 12,432 | 13,169 | 12,449 | 94.5 | 95.2 |
| 国産在庫計 | | 24,002 | 22,399 | 21,855 | 21,545 | 21,943 | 22,199 | 101.2 | 103.8 | |
| 冷凍品 | | 23,492 | 21,883 | 21,375 | 21,085 | 21,557 | 21,803 | 101.1 | 104.2 | |
| 冷蔵品 | | 510 | 516 | 480 | 460 | 386 | 396 | 102.6 | 86.8 | |
| 鶏 | 全在庫 | 163,032 | 160,130 | 164,707 | 168,371 | 167,896 | 159,977 | 95.3 | 89.7 | |
| | 未通関計 | 4,421 | 4,759 | 4,847 | 4,242 | 3,589 | 3,140 | 87.5 | 38.3 | |
| | 推定期末在庫 | 158,611 | 155,371 | 159,860 | 164,129 | 164,307 | 156,837 | 95.5 | 92.2 | |
| | 肉 | 輸入在庫計 | 128,818 | 124,093 | 126,707 | 130,250 | 129,858 | 121,635 | 93.7 | 87.3 |
| | | 国産在庫計 | 29,793 | 31,278 | 33,153 | 33,879 | 34,449 | 35,202 | 102.2 | 114.4 |
| 羊 | 全在庫 | 4,175 | 4,214 | 4,248 | 3,789 | 3,627 | 3,396 | 93.6 | 82.9 | |
| | 未通関計 | 379 | 388 | 265 | 266 | 256 | 271 | 105.9 | 87.1 | |
| | 推定期末在庫 | 3,796 | 3,826 | 3,983 | 3,523 | 3,371 | 3,125 | 92.7 | 82.5 | |
| | 肉 | 輸入在庫計 | 3,604 | 3,641 | 3,763 | 3,314 | 3,175 | 2,925 | 92.1 | 79.7 |
| | | 国産在庫計 | 192 | 185 | 220 | 209 | 196 | 200 | 102.0 | 169.5 |
| その他 | 全在庫 | 19,673 | 19,054 | 18,629 | 18,972 | 20,037 | 19,657 | 98.1 | 91.7 | |
| | 未通関計 | 498 | 659 | 595 | 555 | 573 | 563 | 98.3 | 116.3 | |
| | 推定期末在庫 | 19,175 | 18,395 | 18,034 | 18,417 | 19,464 | 19,094 | 98.1 | 91.1 | |

日本食肉流通センター3団体が賀詞交歓会を開催

公益財団法人日本食肉流通センター(川合靖洋理事長=写真)、日本食肉流通センター卸売事業協同組合(三留晃理事長)、日本食肉流通センター川崎冷蔵事業協同組合(同)は8日、3団体合同で神奈川県川崎市の同センターで令和8年新年賀詞交歓会を開催した。

主催者として川合理事長が「牛肉を取り巻く情勢は厳しく、特に和牛は消費の伸び悩みが何年か続いている。昨年の暮にはNHKの番組でこの話題が取り上げられた。今年1年は、なかなか突き抜けられなかった部分について、農水省やalicでも真剣に対策が用意されており、十分活用して明るい未来が開ける1年にしていきたい。去年もここで円高祈願をしたが、同日の終値が144円台前半、昨日の終値が156円台後半と逆になってしまった。今年こそは、円高になり、物価も安定し、飼料も安くなり、肉も売れ、みんながハッピーになる1年になるよう、また、午年として、食肉業界全体でサラブレッドのように美しく駆け抜けられる一年となれるよう祈念する」とあいさつ。

続いて、三留理事長が「昨年は、牛肉の売り上げが芳しくなかった。12月には相場は持ち直し、生産者が納得できる価格になったと思う。懸念されるのは、子牛が高く、飼料代が上がり、牛肉が出荷されるときに相場がどうなっているか生産者は不安になっていること。対策として、国では緊急対策事業を継続してくれるということに、われわれも小売事業者も期待している」とあいさつ。牛肉消費拡大を願い乾杯、懇親に移った。会場では恒例の三浦牛焼き肉、神奈川県産豚しゃぶに加え、干支にちなみ馬肉と馬刺しが振る舞われた。

その後、来賓を代表して農水省畜産局食肉鶏卵課

の伊藤大介課長があいさつ。「昨年を振り返ると、インバウンド需要の回復、外食需要の増加、食肉輸出も堅調に増加するなど明るい兆しがみられた。

同時に、物価高の中で消費段階では和牛肉を中心に販売は厳しい状況が続いた。政府は8年度当初予算の概算、関連対策、畜産物価格を決定。和牛肉需要拡大対策は6年度に続き7年度補正で同額を措置している。また、政府としては、食肉食鳥処理施設の老朽化への対応はまったなしの課題と認識している。今年度の補正予算でも措置しているが、農業構造転換の集中対策期間(7~11年度)として、集中的に老朽化している施設を再編合理化して強化する動きが出ている。食肉処理施設も位置付けており、補助率、事業期間の拡充を図っている。施設ごとに抱えている課題があるが、畜産振興上重要な施設であり、県市町村と連携しながら後押ししていきたい。牛肉輸出については、2030年に1132億円を目標としている。24年は648億円まできている。25年は米国関税の動きがあり心配されたが、順調に増加している。皆さんの大変な尽力によるものと感謝している。国が旗を振るだけでは進まず、現場の発案で進んでいくと考えている。国としては、各国の規制がコストになっている。いままで当たり前だった部分を今一度研究し、関連省庁と連携を取っていきたい」と述べた。中締めとして、神奈川県肉連の星野光治会長があいさつ、関東一本締めを行った。



日本畜産物輸出促進協会が「Gulfood 2026」に出展

一般社団法人日本畜産物輸出促進協会(井出道雄会長)は26~30日、アラブ首長国連邦(UAE)・ドバイで開催される展示会「Gulfood 2026」に出展する。

日本産和牛を中心とした日本産畜産物のPR活動

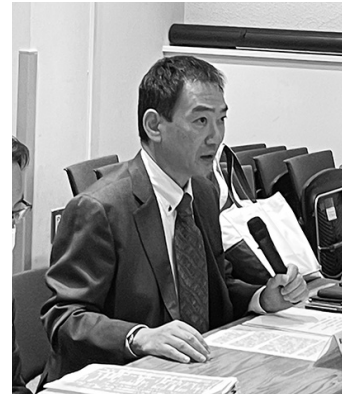
を行い、来場するレストラン関係者、バイヤーらを対象に、日本産和牛の品質の高さや新たな魅力を訴求するとともに、QRコードを用いた和牛品質情報提供システムの紹介、カッティングや現地シェフによる調理実演、試食などを行う。

拡大豚熱疫学調査チーム検討会、今後の対策を議論―農水省

農水省は7日、第24回拡大豚熱疫学調査チーム検討会を省内で開催。豚熱発生農場に関する疫学調査報告ならびに発生予防対策について議論した。なお、同検討会は非公開で行われ、会議の結果は後日公表となる。

冒頭、坂勝浩消費・安全局長(写真)は「豚熱の発生においては、飼養豚では昨年10月の群馬県での発生をもって、平成30年以降ちょうど100例が確認されている。また、野生猪における陽性事例では、11月に鹿児島県初の陽性が確認され、侵入リスクが高

まっており、経口ワクチンの散布を開始した。引き続き、各都道府県の関係部局をはじめ、関係者と連携しながら、飼養衛生管理の徹底などに取り組んでいく。ウイルスを侵入させないためにはどのような対策が必要かを議論いただきたい」と述べた。



日本食鳥協会が新年賀詞交歓会開催、鈴木俊一自民党幹事長らが祝辞

一般社団法人日本食鳥協会(佐藤実会長=中央写真)は8日、東京都千代田区のLEVEL XXI東京會館で令和8年新年賀詞交歓会を開催した。冒頭のあいさつで佐藤会長は「高病原性鳥インフルエンザについては感染の多いシーズンのただ中であり予断は許されないが、国産チキンは増産基調で、昨年10月以降はモモ肉の余剰感もなくなり、モモ、ムネとも好相場が続いている。また、円安もあり、輸入チキンが高騰していることから国産に注目が高まっている。昨年、メニュー提案を強めた『鶏すきやき』はマスコミを含めさまざまなチャンネルに発信することができた。当協会として需要喚起には今後も力を入れていく考えで、トマトなど夏野菜を使った『夏の鶏すきやき』等のレシピも用意している。また、昨年11月にNHKの番組『トリセツショー』で紹介されたムネ肉に牛乳をもみ込んだ、パサつきのないしっとりした食感の『とりやき』などの提案も引き続き行っていく。本日は政界、官庁からの来賓も大勢みえているが、地鶏の生産基盤整備についても、和牛同様、お力添えをお願いしたい」と述べた。

来賓からは自民党幹事長の鈴木俊一衆議院議員(下写真)が「私の地元・岩手でもブロイラー生産は地域の基盤となっている産業であり、今後も応援を続けていく。国産食鳥産業議員連盟も森山裕会長、江藤拓幹事長と農政のエキスパートをトップに据えた布



陣で業界の振興について万全のバックアップを行っていく。私の趣味の一つが料理で、この正月休み中もぎりたんぼ鍋などを調理したが、ムネ肉と牛乳を使ったレシピもぜひトライしてみたい」とあいさつで述べた。農水省から畜産局長の長井俊彦局長、消費・安全局の坂勝浩局長らが祝辞を述べ、宇都浩司副会長が乾杯の音頭を取り、和やかな懇談に移った。



九州の賀詞交歓、800人が集い躍進・発展を誓う

九州の畜産・食肉関連団体・企業で構成する九州食肉産業界主催の新春賀詞交歓会(実行委員長=矢野悦生・九州食肉組合連合会会長)が7日、福岡市のホテルニューオータニ博多で開かれた。会場には約800人の関係者が集まり、盛大に新年の幕開けを祝った。

冒頭、主催者を代表し矢野委員長は原材料価格の高止まりや少子高齢化に伴う労働力不足など昨今の厳しい業界環境に触れた上で、販売価格の転嫁に不可欠な付加価値の創造には「顧客とのコミュニケーションを活発にすることが重要だ」と指摘。解決策の一つとして省人化を促す新技術の導入や未領域へのたゆまぬ挑戦が「新たな商機を生み出す契機になる」とあいさつ。来賓を代表し農水省食肉鶏卵課の伊藤大介課長は昨今の畜産・食肉情勢について言及した上で和牛肉の需要拡大や輸出促進対策、生産現場の経営安定対策など関連支援策を通じ行政の立場から持続的な食肉の安定供給を支える姿勢を示した。

祝賀会は中村宏委員(JA全農ミートフーズ執行役員九州営業本部長)の乾杯発声で和やかな祝宴に移った。同氏は乾杯前に「ことしの干支は(躍進、情



熱の象徴とされる)丙午^{ひのえうま}。業界にとっては追い風の年で、ここ地元九州から全国各地に、そして世界へ。丙のごとく情熱をもって、食べて笑顔に、そしておいしい、うま(馬)いお肉を発信していこう」とあいさつ。このほか会の冒頭の開会の辞を酒井孝三委員(九州食肉原料協議会会長)、中締め閉会の辞を野上幸平委員(日本食肉協会九州・沖縄ブロック長)がそれぞれ務め、両氏ともに力強い言葉で業界の躍進を祈った。

これに先立つ恒例の新春講演会では医療法人清明会・障害福祉サービス事業所(佐賀県基山町)の原田啓之PICFA施設長が「障害者施設でアートを仕事にする～白黒つけない働き方」と題し講演した。

カナダパッカーズ社「大麦仕上豚」が8年連続でITI「三ツ星」獲得

カナダパッカーズ社(カナダ)のレスブリッジ工場生産する「大麦仕上豚」がこのほど、ドバイで開催された「ITI2026」(国際味覚審査機構)において、最上位評価となる「三ツ星」を8年連続で受賞した。

審査は製品を特定するブランド情報やパッケージなどを全て取り除き、200人以上の現役シェフ・ソムリエがブラインド試食テストによって採点。見た目、肉質、香り、味など平均90点以上を獲得した製品のみが「三ツ星」となる。「大麦仕上豚」は今回で8年連続三ツ星評価の快挙となった。

今回の受賞に対しカナダパッカーズ社は「年々星をとることが難しくなっているITIにおいて、8年連続の三ツ星を頂いたということは、おいしい豚肉作りを目指すレスブリッジ工場の姿勢が間違っていな

かったことを証明するものだ。大変光栄なことであり、今後とも肉質の優位性となる、皮剥ぎ方式、味の決め手となる高比率の大麦・小麦給餌を継続し、よりプレミアムなポークを日本のお客さまにお届けしていきたい」とコメント。同社は今後も引き続き「誰が食べても“おいしい”と言ってもらえる味・肉質をアピールしていく」としている。

大麦仕上
三元豚



【牛肉需給動向・11月】推定出回り量は前年比4%減

農畜産業振興機構が発表した2025年11月分の牛肉需給動向によると、推定出回り量は7万4180t(前年同月比4・0%減)と前年同月を下回った。このうち国産品は3万1971t(7・1%減)、輸入品は4万2210t(1・5%減)となった。

国内生産量は3万3324t(4・7%減)だった一方、輸入量は3万8712t(12・0%増)と増加した。これにより、推定期末在庫は国産品が1万25t(7・7%減)、輸入品が13万5399t(1・0%減)で合計14万5424t(1・5%減)となった。

牛肉需給表

(単位:トン、()内前年比%)

| 年度・月 | 生産量 | 輸入量 | 推定期末在庫 | | 推定出回り量 | |
|--------|-------------------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----------------|
| | | | 輸入品在庫 | 国産品在庫 | うち輸入品 | うち国産品 |
| 令和5年11 | 35,030 (98.6) | 33,409 (84.8) | 125,976 (84.0) | 12,805 (100.8) | 45,284 (109.8) | 34,409 (97.7) |
| | 31,557 (99.5) | 36,092 (96.4) | 117,207 (82.0) | 12,619 (99.4) | 44,861 (100.6) | 30,833 (99.9) |
| 令和6年 | 1 27,314 (102.5) | 43,264 (108.4) | 122,238 (85.3) | 11,618 (97.2) | 38,233 (96.7) | 27,712 (102.8) |
| | 2 26,904 (101.6) | 31,010 (81.6) | 117,666 (82.5) | 11,442 (92.7) | 35,582 (92.0) | 26,385 (103.6) |
| | 3 28,696 (97.3) | 38,362 (104.3) | 111,229 (81.1) | 13,108 (104.1) | 44,799 (106.1) | 26,259 (92.2) |
| | 4 31,126 (103.0) | 63,202 (93.1) | 124,210 (84.0) | 11,835 (95.7) | 50,221 (87.7) | 31,620 (106.5) |
| | 5 28,272 (103.6) | 48,512 (104.4) | 128,998 (87.0) | 12,269 (100.1) | 43,724 (95.2) | 27,285 (101.6) |
| | 6 27,417 (96.5) | 47,574 (109.0) | 135,344 (91.4) | 11,885 (97.1) | 41,228 (93.9) | 27,029 (97.2) |
| | 7 32,090 (104.6) | 49,342 (127.5) | 140,727 (96.0) | 11,271 (90.4) | 43,959 (109.5) | 31,956 (107.2) |
| | 8 25,883 (96.6) | 48,897 (107.1) | 147,288 (99.5) | 10,966 (88.8) | 42,336 (95.7) | 25,423 (96.8) |
| | 9 28,279 (100.6) | 38,168 (103.1) | 144,550 (100.8) | 11,298 (87.6) | 40,906 (98.2) | 27,026 (101.1) |
| | 10 31,221 (102.6) | 43,933 (108.9) | 145,078 (105.2) | 11,230 (86.2) | 43,405 (94.6) | 30,480 (103.5) |
| | 11 34,984 (99.9) | 34,574 (103.5) | 136,791 (108.6) | 10,867 (84.9) | 42,861 (94.6) | 34,417 (100.0) |
| | 12 32,224 (102.1) | 39,209 (108.6) | 129,801 (110.7) | 10,694 (84.7) | 46,199 (103.0) | 30,631 (99.3) |
| 令和7年 | 1 27,305 (100.0) | 32,541 (75.2) | 126,100 (103.2) | 10,131 (87.2) | 36,242 (94.8) | 27,231 (98.3) |
| | 2 26,345 (97.9) | 29,353 (94.7) | 122,960 (104.5) | 10,125 (88.5) | 32,493 (91.3) | 25,602 (97.0) |
| | 3 28,305 (98.7) | 30,955 (80.7) | 121,690 (109.4) | 10,518 (80.2) | 32,225 (71.9) | 26,937 (102.6) |
| | 4 30,580 (98.2) | 53,087 (84.0) | 129,540 (104.3) | 9,928 (83.9) | 45,237 (90.1) | 30,210 (95.5) |
| | 5 27,320 (96.6) | 48,403 (99.8) | 137,482 (106.6) | 9,891 (80.6) | 40,461 (92.5) | 26,505 (97.1) |
| | 6 27,841 (101.5) | 42,220 (88.7) | 138,534 (102.4) | 8,963 (75.4) | 41,168 (99.9) | 27,803 (102.9) |
| | 7 32,112 (100.1) | 46,926 (95.1) | 141,821 (100.8) | 10,329 (91.6) | 43,639 (99.3) | 29,774 (93.2) |
| | 8 24,893 (96.2) | 43,219 (88.4) | 142,387 (96.7) | 10,476 (95.5) | 42,653 (100.7) | 23,884 (93.9) |
| | 9 28,589 (101.1) | 38,340 (100.4) | 138,987 (96.2) | 10,431 (92.3) | 41,740 (102.0) | 27,744 (102.7) |
| | 10 30,767 (98.5) | 49,168 (111.9) | 138,897 (95.7) | 9,824 (87.5) | 49,258 (113.5) | 30,347 (99.6) |
| | 11 33,324 (95.3) | 38,712 (112.0) | 135,399 (99.0) | 10,025 (92.3) | 42,210 (98.5) | 31,971 (92.9) |

兵庫県食肉生活衛生同業組合が新年会、行政からも多数が参集

兵庫県食肉生活衛生同業組合(辰己真一理事長=左写真)は6日、新年会を神戸市中央区の神仙閣で開催した。業界関係者他、行政からも多数が参集し、計65人が参加。



主催者あいさつでは、辰己理事長が「皆さんと楽しく歓談できることをうれしく思う。これもコロナの大変な時に国会、県会、関係者皆さんの多大なるお守りとお指導のおかげで乗



り切ってこられたことにある。これからは消費者に喜んでいただくだけでなく、生産者の皆さま、あらゆるステークホルダーの皆さまに喜んでいただける仕事をしたと思う」とあいさつ。

また来賓として食肉業界を代表し兵庫県食肉事業協同組合連合会の村上真之助会長(右写真)が「冷蔵車でもない普通のトラックに枝肉をそのまま積んだ

り、新聞紙にコロケを包んで渡していた戦後の時代から考えると、衛生対策が進み、食中毒の発生件数も減少に向かっているのはありがたいことだ。これからも消費者に喜んでいただける組合として発展して「いってほしい」と祝辞を述べた。

このほか来賓祝辞として参議院の末松信介議員、加田裕之議員夫人の加田美奈子氏、衆議院の藤井

比早之議員、兵庫県議会の奥谷謙一議員、兵庫県保健医療部衛生課の坂江博安全官、(株)日本政策金融公庫神戸支店国民生活事業の飯塚啓介統括が祝辞を述べた。乾杯の発声を神戸市健康局生活衛生部の木村知紀担当部長が行った。

なお、開催に先立ち、昨年急逝した同組合の大西賢一前理事長の冥福を祈り、黙とうが行われた。

京都市食肉青年会が新年祝賀会を開催

京都市食肉青年会(木村駿友会長=下写真)は6日、京都市東山区の祇園土井で新年祝賀会を開催した。

開会に先立ち、昨年12月31日に急逝した宮田徹氏(株)エーコープ京都中央会長)に黙とうをささげた。続いて木村会長が「昨年を振り返ると、原材料費の高騰、運送費の高騰、度重なる値上げの波で先行きの不透明な1年だった。しかしながら、会員の一人ひとりが誠実に努力を積み重ね、品質の維持と信頼の確保に尽力されたことに、心から敬意を表す。この厳しい現実を前にしてこそ、われわれ青年会が果たすべき役割がある。『時代に誇れる食肉業界を築く』という思いを胸に、切磋琢磨^{せつさたくま}していきたい。また、経済が大きく変わる中でも地域の食文化を守り、お客さまに安心して肉を食べていただける業界であり続けたいと考えている」「今年、当会は創立70周年を迎える。長きにわたり、地域とその食文化と産業を支えてきた諸先輩方の尽力に深く感謝申し上げるとともに、未来を担うわれわれ青年会がその思いを受け継いでいきたい。本年も青年会ならではの結束力と行動力で業界の発展に努めていくので、引き続きご指導ごべんたつをお願い申し上げます」とあいさつを述べた。

続いて来賓を代表し、京都府食肉業務用卸協同組合・京都府食肉業務用卸協同組合の吉岡浩人理事長、京都食肉買参事業協同組合の大西雷三理事長、京都食肉市場の宮田典幸社長がそれぞれあいさつを述べた。

このうち吉岡理事長は「この70年で業界は大きく変わった。私もこのうち40年くらいに関わっているが、消費者の価値観の多様化、食品安全への意識の高まり、後継者不足など多くの課題があったかと思う



が、若手ならではの柔軟な発想や団結力で本年を迎えられた。この歩みを礎として、これからも力強く業界の未来に向かってまい進されることを期待している」とあいさつ。

大西理事長は「伝統ある青年会を守りつないでいる現役世代の皆さまには、OBの1人として感謝申し上げますとともに敬意を表す。『創業は易し守成は難し』という言葉がある。新しいものを生み出すことは大変な労力と熱意が必要だが、これをしっかり守っていくことは生み出す以上に大変で難しいこと。本青年会は創業の理念を引き継ぎながら、環境の変化に対応し、アップデートしている。これからも変化を恐れず、フレキシブルに改革を推し進めていただきたい」と述べた。

来賓紹介の後、京都府食肉業務用卸協同組合の大橋亮太郎理事の音頭で乾杯に。情報交換で懇親を深め、宴もたけなわの中、青年会の大西英毅氏の音頭で万歳三唱を行い散会した。



[豚肉需給動向・11月] 推定出回り量は前年比6%減

農畜産業振興機構が発表した2025年11月分の豚肉需給動向によると、推定出回り量は15万3757t(前年同月比6・0%減)となった。このうち国産品は7万5962t(2・9%減)と前年同月を下回り、輸入品も7万7794t(8・8%減)と減少した。

また、国内生産量は7万6416t(2・5%減)、輸入量は6万5268t(16・6%減)と、ともに前年同月を下回った。これにより、推定期末在庫は国産品が2万2199t(3・8%増)、輸入品が19万6931t(1・1%増)で合計21万9130t(1・4%増)となった。

豚肉需給表

(単位:トン、()内前年比%)

| 年月 | 生産量 | 輸入量 | 推定期末在庫 | | 推定出回り量 | |
|--------|----------------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----------------|
| | | | 輸入品在庫 | 国産品在庫 | うち輸入品 | うち国産品 |
| 令和5年11 | 82,650 (101.9) | 74,813 (85.1) | 184,253 (94.2) | 20,154 (107.5) | 83,372 (94.3) | 82,084 (100.2) |
| 12 | 81,152 (101.9) | 67,663 (98.3) | 170,120 (91.8) | 21,381 (107.9) | 81,796 (103.5) | 79,774 (101.7) |
| 令和6年1 | 80,283 (103.7) | 72,027 (96.2) | 173,172 (91.8) | 20,836 (112.4) | 68,975 (96.4) | 80,748 (102.7) |
| 2 | 77,558 (106.3) | 64,527 (90.6) | 165,686 (87.6) | 21,439 (107.7) | 72,013 (101.7) | 76,853 (107.5) |
| 3 | 77,333 (94.7) | 74,351 (107.7) | 166,119 (87.6) | 23,117 (114.3) | 73,918 (107.8) | 75,518 (93.0) |
| 4 | 78,976 (107.0) | 98,780 (90.2) | 174,059 (85.3) | 22,670 (110.2) | 90,840 (95.5) | 79,317 (108.2) |
| 5 | 76,183 (100.1) | 94,087 (104.9) | 189,925 (84.8) | 24,239 (120.0) | 78,221 (111.9) | 74,520 (97.6) |
| 6 | 66,309 (90.2) | 81,660 (100.4) | 193,156 (85.8) | 24,750 (126.4) | 78,429 (98.0) | 65,690 (88.9) |
| 7 | 71,674 (105.0) | 86,155 (115.1) | 195,529 (88.8) | 23,227 (111.9) | 83,782 (104.8) | 73,096 (109.2) |
| 8 | 65,646 (93.5) | 84,078 (113.8) | 200,290 (92.0) | 22,108 (105.1) | 79,317 (104.1) | 66,669 (95.5) |
| 9 | 68,742 (98.9) | 78,666 (127.4) | 201,197 (98.9) | 21,580 (100.6) | 77,759 (102.4) | 69,187 (100.4) |
| 10 | 79,514 (101.3) | 86,742 (123.7) | 201,922 (104.7) | 21,384 (108.6) | 86,017 (106.5) | 79,588 (99.4) |
| 11 | 78,376 (94.8) | 78,216 (104.5) | 194,797 (105.7) | 21,389 (106.1) | 85,341 (102.4) | 78,264 (95.3) |
| 12 | 80,655 (99.4) | 76,518 (113.1) | 185,736 (109.2) | 22,458 (105.0) | 85,579 (104.6) | 79,418 (99.6) |
| 令和7年1 | 79,908 (99.6) | 80,505 (111.8) | 190,508 (110.0) | 23,536 (113.0) | 75,733 (109.8) | 78,746 (97.6) |
| 2 | 72,607 (93.6) | 71,911 (111.4) | 192,819 (116.4) | 24,121 (112.5) | 69,600 (96.6) | 71,884 (93.5) |
| 3 | 76,052 (98.3) | 65,956 (88.7) | 192,115 (115.6) | 24,424 (105.7) | 66,660 (90.2) | 75,606 (100.1) |
| 4 | 77,457 (98.1) | 93,904 (95.1) | 197,256 (113.3) | 24,518 (108.2) | 88,763 (97.7) | 77,266 (97.4) |
| 5 | 73,100 (96.1) | 90,460 (96.1) | 214,149 (112.8) | 24,091 (99.4) | 73,567 (94.0) | 73,406 (98.6) |
| 6 | 68,598 (103.5) | 83,731 (102.5) | 220,673 (114.2) | 24,002 (97.0) | 77,207 (98.4) | 68,560 (104.4) |
| 7 | 69,871 (97.5) | 82,687 (96.0) | 219,105 (112.1) | 22,399 (96.4) | 84,255 (100.6) | 71,374 (97.6) |
| 8 | 63,753 (97.1) | 74,022 (88.0) | 216,178 (107.9) | 21,855 (98.9) | 76,949 (97.0) | 64,151 (96.2) |
| 9 | 70,991 (103.3) | 76,220 (96.9) | 213,175 (106.0) | 21,545 (99.8) | 79,223 (101.9) | 71,134 (102.8) |
| 10 | 81,313 (102.3) | 84,875 (97.8) | 209,457 (103.7) | 21,943 (102.6) | 88,593 (103.0) | 80,789 (101.5) |
| 11 | 76,416 (97.5) | 65,268 (83.4) | 196,931 (101.1) | 22,199 (103.8) | 77,794 (91.2) | 75,962 (97.1) |

ハラール市場への輸出支援に関するオンラインセミナー開催ー農水省

農水省は19日、ハラール市場への輸出支援に関するオンラインセミナーを開催する。同省では、令和7年度輸出環境整備推進事業の一環として、ハラールおよびコーシャ認証制度の調査・普及事業を行っている。今回、同市場への輸出拡大を目指す事業者を対象に、ハラール・コーシャ食品輸出支援セミナーを全2回に分けて実施する。

第1回のハラール食品輸出支援セミナーでは、世界人口の約4分の1を占めるといわれるムスリム市場

に焦点を当て、ハラールの基礎知識やその認証制度、インバウンドを通じた海外展開、主要ムスリム市場の最新動向を、専門家による解説と共に紹介。

日本食および他アジア地域食品の普及状況について、各地域のJETRO事務所(リヤド、ジャカルタ)から講演を行う予定だ。申し込みフォーム=<https://webinar.builders/seminars/form/nqo3UIthwdeJmS27c1uxsKOQ69ADEFwG>

【輸入牛現物相場】 相場高により、チルドの複数部位で在庫が増加傾向

クリスマス以降、年末年始までは国産商材に需要が切り替わるため、全体的な相場感はチルド、フローズン共に大きな変化がない。例年、1月は12月と比較すると引き合いが落ちるので相場は下がりがちだが、今回は12月の動きがそもそも良くなかったことから、引き合いの変化は良くも悪くも変わらないのではという見方がある。

豪州産チルドでは、グラスの赤身部位で若干の相場変動があるが、引き合いは弱め。仕入価格が上昇

しているため、引き合いが変化しても相場に大きな影響はなさそうだが、赤身関係、焼き材は若干在庫が膨らんでいるようだ。米国产チルドも同じく、ショートプレート、チャックアイロールなどメインの商材が相場高によって、12月中に期待したほど動かなかった。

フローズンも豪州産、米国产共に相場は前年末までと変わらず。ただ、最近ではスペイン産豚肉の輸入停止でベリーが不足・高騰していることなどから、米国产ショープレに需要がシフトしているという声もきかれる。とはいえ、フローズンビーフはいずれも現地相場高で仕入量を絞っているため、国内在庫が潤沢ではない。今後、引き合いの良しあしにかかわらず、相場が上昇基調となることも考えられる。

| | | グラス | ショートグレイン |
|-----|-----------|---------------|---------------|
| 豪州産 | トップサイド | 1,450 ~ 1,500 | 1,480 ~ 1,600 |
| | シッフフランク | 1,350 ~ 1,400 | 1,450 ~ 1,580 |
| | アウトサイド | 1,380 ~ 1,430 | 1,420 ~ 1,550 |
| | ポイント | 1,380 ~ 1,430 | 1,480 ~ 1,550 |
| | ナーベル | 1,180 ~ 1,280 | 1,200 ~ 1,350 |
| | ランプ | 1,650 ~ 1,750 | 1,750 ~ 1,900 |
| | クロッド | 1,350 ~ 1,400 | 1,410 ~ 1,500 |
| | チャックロール | 1,580 ~ 1,650 | 1,720 ~ 1,850 |
| | チャックテンダー | 1,450 ~ 1,500 | 1,550 ~ 1,650 |
| | キューブロール | 3,400 ~ 3,700 | 3,700 ~ 4,500 |
| C | ストリップロイン | 2,550 ~ 2,650 | 2,700 ~ 3,000 |
| | テンダーロイン | 4,200 ~ 4,500 | 4,700 ~ 5,000 |
| 豪州産 | チャック&ブレード | - | - |
| | ポイント | 1,400 ~ 1,450 | - |
| | ナーベル | 1,100 ~ 1,220 | - |
| | カウミート | 1,250 ~ 1,300 | - |
| F | トップサイド | - | - |
| | シッフフランク | - | - |

| | | チルド | フローズン |
|-----|------------------|---------------|---------------|
| 米国产 | スクウェアカットチャック | - | - |
| | ショルダークロッド | 1,700 ~ 1,800 | 1,550 ~ 1,650 |
| | ショートプレート | 1,150 ~ 1,270 | 1,050 ~ 1,120 |
| | ボンレスショートリブ(チョイス) | 5,850 ~ 6,000 | - |
| | ボンインショートリブ | - | - |
| | チャックリブ(チョイス) | 2,500 ~ 2,850 | 2,350 ~ 2,450 |
| | ストリップロイン(チョイス) | 4,300 ~ 4,800 | - |
| | リブアイロール(リップオン) | 5,200 ~ 5,500 | - |
| | テンダーロイン | 5,700 ~ 6,000 | - |
| | ステーキレディ | - | - |
| 産 | チャックアイロール(チョイス) | 2,300 ~ 2,600 | 2,000 ~ 2,300 |
| | 同(プライム) | 2,800 ~ 2,900 | - |

【ブロイラー市中現物相場】

輸入物一段高、ブラジル産、タイ産ともキロ 650 円超

◇国産物 生鮮モモは最需要期の年末年始に日経荷重の東京相場で820円台となり、1月中旬も高値が続く見込み。生鮮ムネの動きはやや鈍いものの、540円台と高止まり。冷凍物は年末年始の休み明けで、荷動きが本格化しておらず、おおむねもちあいで推移しているが、輸入物の高騰もあり、やや先高観が出た。

◇輸入物 ブラジル、タイ共に国内の需要が堅調なことから、現地価格高と輸出量減が続いている。両国産の

正肉、カット物とも、国内在庫がやや逼迫し、年末際にかけてキロ655円前後まで値を上げている。外食・中食とも国内需要は堅調で、高値は続く見込み。

ブロイラー現物相場 単位:円/キロ

| 国産冷凍物 | |
|------------|---------|
| モモ正肉(産地凍結) | 600~650 |
| ムネ正肉(〃) | 410~490 |
| 手羽モト(〃) | 300~350 |
| 手羽サキ(〃) | 玉なし |
| 砂キモ(〃) | 玉なし |
| ササミ(〃) | 380~500 |

単位:円/キロ

| 輸入物 | |
|--------------------|---------|
| 米国产モモ正肉(240gUP) | 玉なし |
| 米国产ジャンボレッグ(350gUP) | 350中心 |
| 米国产BIL | 550~570 |
| ブラジル産モモ正肉 | 650~660 |
| ブラジル産モモ角切り | 650~660 |
| ブラジル産皮なしモモ正肉 | 660中心 |
| ブラジル産グリラー(1000gUP) | 430~450 |
| ブラジル産手羽サキ(50gUP) | 600中心 |
| タイ産モモ正肉 | 650~660 |
| タイ産モモ角切り(25~30g) | 650~660 |
| 米国产モモ串 | 玉なし |

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 1月8日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

| ◇牛生体 | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | |
|------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|----|
| 和牛 | 雌 A | 高値 | 3,117 | 2,378 | 2,158 | - | - |
| | | 安値 | 2,177 | 2,052 | 2,052 | - | - |
| | | 平均 | 2,441 | 2,209 | 2,102 | - | - |
| | 80頭 | 頭数 | 60 | 16 | 4 | - | - |
| | 雌 B | 高値 | - | - | - | - | - |
| | | 安値 | - | - | - | - | - |
| | | 平均 | - | - | - | - | - |
| | -頭 | 頭数 | - | - | - | - | - |
| | 去 A | 高値 | 3,133 | 2,330 | 2,144 | - | - |
| | | 安値 | 2,160 | 2,134 | 2,027 | - | - |
| | | 平均 | 2,462 | 2,237 | 2,078 | 1,836 | - |
| | 182頭 | 頭数 | 132 | 43 | 6 | 1 | - |
| 去 B | 高値 | - | - | - | - | - | |
| | 安値 | - | - | - | - | - | |
| | 平均 | - | - | - | - | - | |
| -頭 | 頭数 | - | - | - | - | - | |
| 乳牛 | 雌 B -頭 | 平均 | - | - | - | - | |
| | 雌 C -頭 | 平均 | - | - | - | - | |
| | 去 B -頭 | 平均 | - | - | - | - | |
| | 去 C -頭 | 平均 | - | - | - | - | |
| 交雑牛 | 雌 B | 平均 | - | 1,665 | 1,566 | 1,409 | - |
| | | 16頭 | 頭数 | - | 4 | 8 | 4 |
| | 雌 C | 平均 | - | 1,571 | - | 1,373 | - |
| | | 3頭 | 頭数 | - | 1 | - | 2 |
| | 去 B | 平均 | 1,620 | 1,729 | 1,635 | 1,459 | - |
| | | 23頭 | 頭数 | 1 | 2 | 10 | 10 |
| 去 C | 平均 | - | - | 1,506 | 1,395 | - | |
| | 4頭 | 頭数 | - | - | 2 | 2 | - |

| | 牛 | 豚 | 搬入牛 | 搬入豚 | | その他 |
|----------|------------|----------------|------------|------|------|---------|
| と畜 売買 | 398 401 | 1,042 1,025 | - 205.0 | (競り) | (相対) | - 76 |

| ◇牛搬入 | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|------|---|-------|-------|-------|-------|-------|
| 和 雌 | A | 2,436 | 1,723 | 1,685 | 1,603 | - |
| | B | - | - | - | 1,465 | 1,274 |
| 和 去 | A | - | - | 1,960 | - | - |
| | B | - | - | - | - | - |
| 乳 雌 | B | - | - | - | - | 1,026 |
| | C | - | - | - | - | 992 |
| 乳 去 | B | - | - | - | - | - |
| | C | - | - | - | - | - |
| 交 雌 | B | 1,688 | 1,659 | 1,512 | 1,306 | - |
| | C | - | 1,589 | 1,390 | - | 864 |
| 交 去 | B | 1,858 | 1,731 | 1,558 | 1,447 | - |
| | C | - | - | - | - | 958 |

| ◇豚 | | [極上] | [上] | [中] | [並] | [等外] |
|----------|------|------|--------|--------|--------|--------|
| 生体 | 高値 | 652 | 756 | 627 | 648 | 539 |
| | 安値 | 584 | 562 | 498 | 400 | 313 |
| | 平均 | 604 | 584 | 558 | 522 | 455 |
| | 頭数 | (6) | (414) | (352) | (102) | (151) |
| 搬入 競り | 高値 | - | - | - | - | - |
| | 安値 | - | - | - | - | - |
| | 平均 | - | - | - | - | - |
| 搬入 相対 | 高値 | - | - | - | - | - |
| | 安値 | - | - | - | - | - |
| | 平均 | - | - | - | - | - |
| 頭数 | (-) | (-) | (-) | (-) | (-) | (-) |

[大阪食肉卸売市場] 1月8日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [] は豚規格

| | 5[極上] | 4[上] | 3[中] | 2[並] | 1[等外] |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 和 雌 A | 2,393 | 2,170 | 1,844 | - | - |
| (頭数) | (19) | (5) | (1) | (-) | (-) |
| B | - | - | - | - | - |
| (頭数) | (-) | (-) | (-) | (-) | (-) |
| 和 去 A | 2,500 | 2,158 | 1,820 | - | - |
| (頭数) | (8) | (5) | (1) | (-) | (-) |
| B | - | - | - | - | - |
| (頭数) | (-) | (-) | (-) | (-) | (-) |
| 乳 去 B | - | - | - | - | - |
| 交雑雌 B | - | 1,740 | 1,605 | 1,513 | - |
| C | - | - | 1,591 | - | - |
| 交雑去 B | 1,882 | 1,810 | 1,643 | 1,510 | - |
| C | - | 1,764 | 1,612 | 1,458 | - |
| 豚 | - | 538 | 542 | 497 | 480 |

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

| | 1月8日 | 1月7日 | (1月累計) |
|------|--------|--------|---------|
| 豚 | 72,700 | 71,600 | 290,800 |
| 成牛計 | 4,320 | 4,370 | 17,990 |
| 和牛雌 | 980 | 1,030 | 4,160 |
| 和牛去勢 | 1,250 | 1,420 | 5,200 |
| 乳牛雌 | 890 | 570 | 2,710 |
| 乳牛去勢 | 480 | 460 | 1,940 |
| 交雑雌 | 360 | 430 | 1,830 |
| 交雑去 | 360 | 460 | 2,150 |

[去勢牛B3・2規格 枝肉取引価格] 1月8日

| | | |
|----|---------|--------------|
| 東京 | 1,525 円 | (前日 1,537 円) |
| 大阪 | 1,558 円 | (前日 1,571 円) |

[豚・全農建値] 1月8日

| 上 | 中 | 取引頭数 | 市況 |
|-------|-------|---------|----|
| 560 円 | 539 円 | 1,260 頭 | 急落 |

| | | | | |
|----------|--------|---------|-----|------|
| と畜 売買 | 牛 94 頭 | 豚 138 頭 | 牛概況 | もちあい |
| | 牛 99 頭 | 豚 206 頭 | 豚概況 | 急伸 |

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 1月8日 (1kg当たり円、税込み)

| | 上加重 (前日) | 中加重 (前日) | と畜 | 上場 | 市況 |
|----------|-----------|-----------|-------|-------|------|
| 北海道 [セ] | 616 (616) | - (-) | - | - | もちあい |
| 仙台 [中] | 663 (607) | 570 (545) | 423 | 28 | 続伸 |
| 栃木 [地] | 619 (599) | 559 (579) | 1,549 | 59 | 上伸 |
| 茨城 [地] | 581 (597) | 552 (582) | 1,555 | 1,054 | 下押し |
| 群馬 [地] | 562 (602) | 484 (518) | 2,768 | 468 | 反落 |
| さいたま [中] | 587 (614) | 578 (606) | 224 | 224 | 反落 |
| 東京 [中] | 584 (608) | 558 (577) | 1,042 | 1,025 | 急落 |
| 横浜 [中] | - (-) | - (-) | - | - | 休市 |
| 山梨 [地] | 626 (606) | 597 (591) | 228 | 196 | 反発 |
| 浜松 [地] | - (-) | - (-) | - | - | 競り休止 |
| 名古屋 [中] | 606 (609) | 594 (603) | 1,000 | 246 | もちあい |
| 京都 [中] | 573 (-) | 576 (-) | 74 | 107 | もちあい |
| 大阪 [中] | 538 (509) | 542 (471) | 138 | 154 | 急伸 |
| 神戸 [中] | 598 (-) | 572 (-) | 53 | 135 | - |
| 岡山 [地] | 573 (549) | 573 (550) | 330 | 358 | 強気配 |
| 広島 [中] | - (600) | - (561) | 383 | 32 | - |
| 福岡 [中] | 606 (605) | 586 (575) | 578 | 149 | もちあい |

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 1月1日~1月7日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 366,721 kg

| | 第1四分位値 | 重量中央値 | 第3四分位値 | 刈込み平均値 | 取引重量 |
|------|--------|-------|--------|--------|---------|
| 肩ロース | 1,123 | 1,311 | 1,458 | 1,310 | 21,191 |
| うで | 632 | 734 | 810 | 723 | 38,298 |
| ロース | 1,026 | 1,111 | 1,196 | 1,096 | 58,747 |
| ばら | 1,091 | 1,327 | 1,512 | 1,297 | 57,258 |
| もも | 702 | 759 | 805 | 752 | 49,282 |
| ヒレ | 842 | 1,080 | 1,433 | 1,095 | 1,731 |
| セット | 883 | 914 | 987 | 927 | 140,214 |

◇近畿圏 総重量 145,698 kg

| | 第1四分位値 | 重量中央値 | 第3四分位値 | 刈込み平均値 | 取引重量 |
|------|--------|-------|--------|--------|--------|
| 肩ロース | 1,274 | 1,318 | 1,360 | 1,318 | 14,759 |
| うで | 599 | 680 | 743 | 670 | 24,247 |
| ロース | 1,026 | 1,102 | 1,190 | 1,117 | 17,680 |
| ばら | 1,296 | 1,331 | 1,512 | 1,369 | 29,288 |
| もも | 637 | 702 | 756 | 703 | 40,437 |
| ヒレ | 1,026 | 1,242 | 1,323 | 1,229 | 2,802 |
| セット | 887 | 890 | 956 | 903 | 16,485 |

[食鳥正肉日経相場] 1月7日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社) ※休載

| | 安値 | 加重平均 | 高値 | 販売量 (t) |
|----|----|------|----|---------|
| モモ | - | - | - | - |
| ムネ | - | - | - | - |

◇大阪 (2社)

| | 安値 | 加重平均 | 高値 | 販売量 (t) |
|----|-----|------|-------|---------|
| モモ | 733 | 822 | 1,050 | 4 |
| ムネ | 469 | 515 | 610 | 2 |

[農水省統計情報部食鳥市況] 1月6日
kg当たり円、税抜き

| | モモ肉 | ムネ肉 | 手羽モ | 手羽サ | ササミ |
|----|-------|-----|-----|-----|-----|
| 高値 | 1,063 | 784 | 550 | 600 | 650 |
| 安値 | 700 | 520 | 290 | 360 | 350 |
| 平均 | 834 | 562 | - | - | - |

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

■業界動向がデータでわかる
数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

■畜産・食肉業界の動向大全
日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 258頁 定価2,500円(送料別)

銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

■国内で唯一、
最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510
TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928
TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

※東京事務所は2025年2月10日より上記の新住所に移転しました。電話・FAX番号も変更となりましたので、宜しくお願致します。

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランケット判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

■あなたの常識を強化にする
今さら聞けない肉の常識

平野正男
鏡見 著

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ
牛枝肉・牛部分肉の見方
牛肉の見方を簡単図解

「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

■職人の技を次世代へ繋ぐ、保存版
牛枝肉・部分肉の
分割と商品化

カラー写真も豊富で、各種規格、枝肉の分割から商品化までの全てが分かる一冊。

B5判 216頁 定価5,500円(送料別)

■知識を豊かにする
食肉用語事典

平成22年に新改訂した、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

◆ステーションリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します